

平成29年度 徳島陸上競技協会 第一回普通救命講習会

平成29年8月6日にアミノバリューホール視聴覚室にて、徳島陸上競技協会 競技役員対象の普通救命講習会が開催されました。

心肺蘇生法とAEDの使用方法を学ぶということで、鳴門市消防本部より講師2名を招き、競技役員18名が普通救命講習を受講いたしました。



最初に救命活動に必要な知識と処置の流れをDVD鑑賞にて受講し、その後2班に分かれて、胸骨圧迫と人工呼吸のやり方及びAEDの使用方法について実技が行われました。



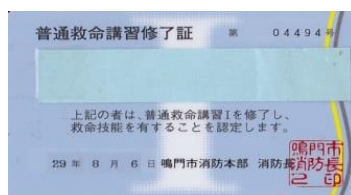
若い人達の参加もあり、活発な講習会になりました。

最新型マネキンでは、胸骨圧迫や人工呼吸の力加減を採点する機能を備えており、「面白い」「わかりやすい」と好評でした。

今回の講習で、参加者が救命処置における一連の流れを学ぶことができ、一次救命者として実践すべき事を理解することができました。

今後の競技会やとくしまマラソンなどで選手たちに安心・安全な競技環境が提供できることを期待しております。

講習終了後に参加者全員に普通救命講習修了証が交付されました。



今後も普通救命講習会の開催を予定しておりますので、今回参加できなかった競技役員の方もぜひご参加をお願いできれば幸いです。

徳島陸上競技協会 医科学小委員会